

2015年版

みんなの  
**合格**  
体験記

**フロンティア進学ゼミ**

# みんなの合格体験記

## 01

最大で英語は4回、理科は5回再テストを受けました。入試前三か月は毎日のように塾に行きました。

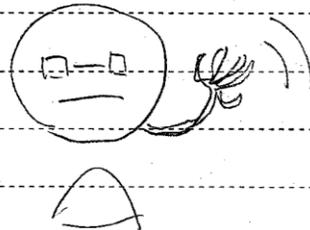
本庄東高校 進学 Kくん (宮郷中)

僕がフロンティアに入ったのは中2の冬です。当時は成績がとて低く高校も限られた所しかいけない状態でした。それから冬の講習は一生懸命がんばりました。特に理科と社会は何度も問題をくり返し解きました。歴史の問題はやれおやれほど身に付きます。部活の疲れがあり寝てしまったりともしんどかったです。でもそのおかげで、年明けのテストでは好得点を取ることができました。

3年生になるといよいよ受験生です。一週間の授業数も増え、夏休みは毎日勉強でした。1日9時間以上勉強しました。テスト、テスト、宿題、テスト、時にはテスト勉強をせずに自分に甘くなってしまった事もあります。もちろんそんな事をすればテストは落ちます。何度もやり直しや直しいつか帰るのが遅くなっていました。英語のテストは最大4回、理科は5回再テストをしました。毎日眠くてなかなか集中して取り組むことはできなからと思います。でも峯岸先生の厳しい指導や師おの言葉でやりきる事ができました。

冬に近づき入試まであと少しの時、僕は超ウルトラスーパー受験覚醒モードになりました。志望校も定まり、勉強を超元気でやる事を決心してからです。僕は入試前の三ヶ月はほとんど行っていない日がないくらい塾に行きました。一度帰ってからまた塾に行き、自習します。僕の場合は家では集中できないのでフロンティアで勉強していました。その事で入試本番では緊張しつつも真剣に解くことができました。

フロンティアには本当に感謝身してます。  
ありがとうございました。



# みんなの合格体験記

## 02 受験は長くて辛い戦いです。でも、乗り越えた先には必ず良い未来が待っています。

前橋高校 進学 Iくん (二中)

自分は、3年生の夏から入塾しました。それまでは、部活で忙しいのか、学校の理由を言い訳にして、ほとんど家で勉強することはありませんでした。しかし、塾に入るとその生活は大きく変わりました。夏期講習で毎日勉強の計画・宿題も毎回出ました。その課題を家で取り組むので、家庭学習も同時にできました。これは自分にと、2月近く入塾したとは思いません。塾に行けばいやがおうにも勉強します。そのおかげで、自分は勉強する習慣が身につきました。1年と、塾が1ヶ月も勉強するうちに、結果として、9ヶ月の勉強時間を確保でき、合格につながりました。これは、やはり、課題を忘れないに取り組むことが大切だと思えます。自分も何回か忘れたことがありますが、その時は、その日塾でやったことが今いかに頭の中に入っているかと、自分にと、又テストに落ちると思えます。そして何より、毎日のテストにしっかりと受けることが重要だと思えます。テストは、受験につながる大切な内容のものが多いです。何回もくり返しやることで絶対頭の中に入りやすくなります。そして、一度しっかりと覚えれば、そうそう忘れることは無いと思えます。受験に絶対に役に立ちます。嘘だと思っても、2月分は分かると思えます。

自分は、2ヶ月間テストに入塾したから、志望高に合格できたと思えます。峰岸先生や角野先生の教えを信じ、勉強を続ければ、合格できると思えます。受験は長くて辛い戦いです。でも、乗り越えた先には、必ず良い未来が待っています。なので、自分に負けない、精一杯頑張る、2月分は欲しいと思えます。

# みんなの合格体験記

## 03 勉強はすべて基礎が大切。「やめたい」とき、「苦しい」ときも楽な道に逃げずに頑張る。

桐生高校 進学 Wくん (宮郷中)

「鬼より始めよ」、僕がフロンティアで3年間勉強してきて気がついたことです。用するに勉強というものは全て基礎が大切だということです。基礎がしっかりできているからこそ難しい問題にも挑めます。スポーツでも同じことが言えます。いまより難しいフレーをしようとしてもできるはずがありません。基礎が身についているからこそ難しいフレーができるのかもしれないと思います。フロンティアは宿題が多くて部活と両立するのは難しいかもしれませんが、しかし、高校受験まで耐えれば後は楽しい高校生活が待っています。「やめたい」、「苦しいことなんてなければいい」と思ってしまうこともあるかもしれませんが、そんな時も楽な道に逃げずにがんばってください。「苦しみ」の先には「楽しみ」があります。後悔しないように今からでも全力を尽くして下さい。

最後にフロンティアには本当にお世話になりました。岸先生をはじめ、角野先生、暴動してしまった大塚先生、サポートスタッフの先生方には本当に感謝をしています。

フロンティアがなかったら、今の僕はいなかったと思います。もうフロンティアで勉強できないと思うと寂しいです。

フロンティアで、最高の先生・仲間に出会え、共に色々なことを学び、切磋琢磨してきました。僕の大切な大切な思い出です。10年後、先生を含め、フロンティアメンバーで飲みに行きたいです。もちろん、僕のおごりで。

本当にお世話になりました。

# みんなの合格体験記

## 04

3年生になってから、塾や家庭での勉強時間が増え、遊ぶ時間は減った。学校での授業の取り組み方も変わった。

桐生高校 進学 Yくん (宮郷中)

3年生になってからの塾での勉強時間は、のび、家での勉強時間も増え、遊ぶ時間が減りました。また、学校の成績をより気にするようになり、学校での授業の取り組み方も変わっていきました。私は、国語が苦手な3年生になってから国語の問題を多くやるようになりました。

しかし、読解力がつかず、今度は他の科目がおそろしくなりました。私は国語で読解力を身に付けることを、あきらめ他の科目をがんばることにしました。入試直前になると、社会は、学校の教科書のはじめにあるみんなが覚えないうなごころを覚えるようにしていました。私の受けた高校の倍率は平均た、併たが、受かると思える気持ちより受かれないと思う気持ちが欠かた。しかし、そういうことは、考えないで入試にむかって勉強することが大事だと思う。入試を終えて、いまおまじめに勉強してきたよかったと思った。塾の小テストは、単語も覚えたりすることができたため、今思うと、おまじめよかったと思えるものです。

後輩のみなさんには、成績がよかったり悪かったりする人もいます。しかし、みんな受ける高校は自分と同じレベルですのであきらめず、にしっかり勉強してがんばってください。

# みんなの合格体験記

## 05 難しい問題にも積極的にチャレンジして 1つ1つ丁寧に解いた。「これが受験に出る かもしれない」と思いながら。

前橋女子高校 進学 Mさん (二中)

私は、小学5年生の時に塾に入りました。入った当初は、それほど  
勉強しているより感じでした。中学生になると、部活も忙しく  
その中で塾の宿題をやったり、夜遅くまで授業を受けているのは、  
とても辛かったです。正直、何度も塾に行きたくはいいと思いましたが。  
それでも私が塾に通い続けられたのは、フロントアが、私にとって  
自然と「勉強しよう」と思わせるような場所だったからだと思います。  
受験直前は「みんなも頑張っているから自分も頑張ろう」と  
思い、勉強していました。

また、私が勉強していた大切だと思っていた問題は、問題に出会った時に  
その問題を完璧にするという事です。私は、いつもわからない問題を  
後回しにして、後で解く、後で見直す、と、結局何も  
せずに終わっていました。でも、受験期後半は、難しい問題にも  
積極的にチャレンジして1つ1つ丁寧にやっていました。問う「これが  
受験に出るかもしれない」と思いながら、チャレンジを繰り返して  
きました。それで、積み重ねて、必ず良い結果につながりました。  
特に、毎日ある塾の小テストが重要です。フロントアは本当に  
良い塾です。何より先生が本気です。私もフロントアのおかげで  
志望校に合格する事ができました。これから大変な事が  
たくさんあるかもしれませんが、くじけずに乗り越えて行って  
下さい。応援しています。

# みんなの合格体験記

## 06

志望校が決まってないとしても、全力で取り組んで、どこの高校にも受かるという気持ちで、本気でやればいい。

樹徳高校 進学 Aくん (宮郷中)

塾に入って宿題やテストの勉強をするのほらでも大変だったけど、なんとかこなして成績を上げる事ができました。塾から出された宿題やテストの勉強をしっかりとやっていたら自然と力が付いてきました。旧塾がある日も勉強に集中できる環境が再び旧塾で勉強してもとても短く感じました。

自分の中で高校は私立はやり止め公立に行くつもりだと思えて公立を志願していました。しかし、オープンスクールや学校に行かずに、私立はとて金がかかると自分も集中して勉強を取り組めるセットが、あつたので私立を第一志望校に変更しました。また、私立は、大学への指定校もいせんか、あつたので、高校に入学してから、と真面目に取り組んで指定校もいせんか、あつたから。

志望校が確案に決まっていな場合も絶対に見てかんはらっていいです。もし、おわりな場合は最終的にどの高校を受かるか自分からないから、とてあつた金で取り組んで、どこの高校にも受かるという気持ちでやれば、いいと思えます。

# みんなの合格体験記

## 07

3年になると課題の量も塾にいる時間も増えて大変。しかし、その最後の苦労があったから、学力が上がった。

太田高校 進学 Nくん (三中)

自分は、塾に入っていて、良かったと、本気で思いました。塾に行っていなければ、希望の公立高校には、合格することができなかつたと思います。夏や冬の講習は、課題の量や塾にいる時間など、1,2年の間よりも多くなり、先生も監禁と言うほど、3年は、大変でした。しかし、その最後の苦労があったから、自分は、学力が上がったのだと思います。テストに落ちたり、宿題を忘れてしまったりして先生方に、とてもおこられたり、あきれられたりしましたが、最後まで、応援してくれたので、最後まで、がんばれました。先生方は、受験の日の前日に、受験の心得を教えてください、その心得も、とても役に立ちました。自分は、1,2年生の時は、全々危機感なくのんびりマイペースに勉強していたので、最後にきつく感じましたが、1,2年のころから、しっかり塾のテストや宿題をしっかりとやっていれば、自信を持って、入試にのぞめると思います。フロンティアで、学んだ3年間(?)の勉強法は、高校に行っても使えると思います。

# みんなの合格体験記

## 08 夏期講習・冬期講習は大事。小テストは入念に準備して受かるようにする。

桐生高校 進学 Tくん (宮郷中)

アドバイス

- ・ 夏期と冬期講習は大事にすること。
- ・ 小テストは前日に見てやる前にも見て受かること。
- ・ 勉強方法は、やるときにやって遊ぶときには遊ぶこと。
- ・ 試験を受けているときは「俺が宇宙一なんだ」みたいな考えを持ってこ。
- ・ 普段の生活で月々を気にしないこと。

最後に、フロンテ了は、<sup>や</sup>より超絶に良い塾だと思っています。先生の思いが熱く、環境が整っていて本当にフロンテ了に通って良かったと思っています。特に先生の思いがやばいので感動的です。フロンテ了で良かったー。  
(個人的な意見)

# みんなの合格体験記

## 09

入試前に不安になった時に「今までフロンティアでこんなにやったんだから大丈夫!!」と思って頑張れた。

桐生女子高校 進学 Iさん (三中)

私は、小学6年の最後の年から、フロンティアに入りました。中学に入ってから、フロンティアの予習のおかげで、学校の授業の理解がしやすかったです。

私が一番大変だったのは、部活のと両立です。私は、吹奏楽部に入っていたので、みんなよりも2・3ヶ月長く、部活をしていました。夏期講習は、みんなとは別メニューで、夜の時間に勉強をしていました。朝から部活を1日やり、部活後に直接塾に来て夜まで勉強し、家に帰るとテスト勉強や宿題をやり、そこから寝るという、ものすごくハードな日々でした。それは、本当に地獄のような日々でした。でも、そのおかげで自分に自信が付きました。今となっては、すごくいい思い出です。

入試近くなって、3年間のまとめに入ると、また大変になりました。でも、モチベーションも上がっていたのでしっかりリソースすることができました。私は、社会が苦手だったので、入試前にもらった年表のまとめ資料のものを、フル活用しました。自分のポイントを書き込んだりして、自分用の年表をつりました。それは、学校にも持っていく、プリント学習にも使え、すごく便利でした。

入試前に不安になった時に、「今までフロンティアでこんなにやったんだから大丈夫!!」と、思っただけでがんばれました。どんな時でも、全力で私たちに接して下さった、峰岸先生や角野先生などに、感謝したいです。本当にありがとうございました。

# みんなの合格体験記

## 10

受験までまだ時間があると思っている人は要注意。もう時間がないという意識をもって取り組むべき。

前橋高校 進学 Kさん（宮郷中）

僕は、フロンティアに入る前は勉強をしっかりとできなくて、いつも学校での順位が上下していました。だけどフロンティアに入ってから学校のテストでの順位が上昇し、そして安定しました。これもひとえに先生方の熱心な指導のたまものだと思います。フロンティアは宿題が多いと言われていますが、慣れてしまえばそんなに多くは感じないと思います。一問一問が確実に力となるのでちゃんとやりましょう！

また受験まで時間はある、と思っている人は要注意です。意外とすぐに時間は経ってしまいます。もうこれだけしかない、という意識を持って取り組みましょう。ここからは休日も学校に行っているのと同じくらい、それがそれ以上に勉強することになります。大変だとは思いますが、それを乗り越えれば絶対自信となります。経験者が言っているのですから間違いないです！ふんばりどころ、正念場です。がんばってください。がんばった末に合格すると、すごい達成感を味わえます。それだけでもがんばって良かったな~と思いました。

色々大変だとは思いますが、がんばってください！

# みんなの合格体験記

## 11

夏期講習は想像を絶する地獄。そこを常に全力で取り組んだ者は、志望校合格という天国に近づく。

前橋高校 進学 Sくん (三中)

僕はとある身状で夏期講習の日には、こう休んでしまいたかったが、それでも、何時間も何日も拘束され、それはそれは地獄のような日々でした。宿題の量も多く、テストの量も最後のほうは多くなり、精神がズタズタになる日は少なくはなかったです。しかしその解いた問題量のおかげで自分の得意分野はさらに理解を深め、苦手分野もできるだけ得意なものにできるようにしたりすることができました。また難しい問題も多くこなしたので、特に数学や社会で高得点を得ることができました。

後輩のみなさん、この塾の夏期、冬期講習は想像を絶するほどの地獄ですが、そこを常に全力で取り組んだ人には、志望校合格という天国に一気に近づけます。入試の時は、その地獄を思い出して、自身の力を存分に発揮できるように頑張ってください。

# みんなの合格体験記

## 12 小テストは覚えるきっかけになるし、成績を伸ばす最高の道具。必ず勉強をして受けること。

桐生女子高校 進学 Sさん (宮郷中)

「3年生になつてからはいいや。」「部活引退したらいいや。」そんな気持ちで中3になつてから生活していました。吹奏楽部に所属していた私は夏休み中、休みなんてありませんでした。朝から部活。そのあとあかには塾に向かうというハードな生活を繰り返す毎日。夏休み後半はダラダラでした。案の上、成績は毎月落ち。秋まで下がってままでした。とうとう「塾をやめよう。」と母から言われた時は「ああ、やっぱりここまできちゃったな」と思いました。塾で三者面談があったことになりました。その時、先生が言っていた言葉で、いんげんがいた言葉があります。それは「背水の陣で勉強しろ!」です。意味は必死で、死ぬ気で勉強しろ、です。それから冬休みに入り、ちょっと前から小テストになかなかおちなくなりました。そして毎月行われる統一テストでも志望校の合格圏に入ることができました。私は結果、前期で合格することができたのですが前期の試験勉強は一週間くらいしかやっていません。勉強内容は母や学校の先生との面接や塾の国語の作文です。国語の作文は後期の試験の時でも、前期の小論文の試験の時でも役に立つと思います。それなので「国語は苦手だから…」とあらかじめ先生にアドバイスを頂くといいと思います。

夏休みはほとんど勉強をしていなかった私ですが、今でもおいておいたな、と思うのは社会のポリトです。まちがえた問題をくりかえしとき、社会は得意科目になりました。冬休みにかがった教科は理科と英語です。理科は塾で配布されるポリトをマシムにとりくみ、新研究を一つとりくみました。英語はリスニングや長文を塾の授業の一貫として毎日やりました。あとは塾から配布される小テストは覚えるきっかけにもなるし、成績をのぼあつことのできる最高の道具だと思います。勉強を必死に授業をうけてあげて下さい。最後になりませんが、私はこの塾のおかげで勉強のしかたや時間の有効活用法、そして勉強の大切さを学ぶことができました。私が桐生にうつったのも先生のおかげです。本当にありがとうございました。

# みんなの合格体験記

## 13 互いに高め合い、競い合える仲間がいればモチベーションは上がる。

高崎高校 進学 Fくん (二中)

フロンティアには、3年の夏の部活が終わってから入塾しました。仲の良い友達が通っていたので、自分も通い始めた訳ですが、1日目の授業は地獄のようでした。午前中2時間、午後4時間で弁当を持って勉強なんて信じられませんでした。なんといっても毎時間の小テストがっらい... 予習しなければ100%落ちます。落ちたら残って再テスト。そんな感じで最初の頃は、塾に行き帰って子だけぐったりでした。ですが家で休んでいる訳はいきません。宿題が出るからです。大量の。こんなんでよくやってもらえるなど、周りの仲間を尊敬しました。自分には無理だと思いました。ここから、フロンティアのすごいところを書きます。通い始めてしばらく経って、学校で実力テストがありました。そこで明らかに変化が出ました。得点、順位、偏差値のどれもが上昇!! 努力が報われた気がしました。それから塾を苦に思わなくなりました。むしろ勉強が楽しいとさえ感じるようになりました。同じクラスの仲間が全員高いところを目指している。自分も負けてもらえるかとお互いに高め合うことができました。競い合える仲間がいればモチベーションはいくらたっても上がります。その結果として、自分は志望校に合格することができました。面倒を見てくれた先生方と、一緒に頑張った仲間達に感謝しています。

# みんなの合格体験記

## 14

以前とは比べ物にならないくらい勉強をして、文字を見るのも苦痛になった。でも、勉強に手を抜くとすぐに周りとの差がつく。

太田女子高校 進学 Sさん（宮郷中）

私は2年生からフロンティアに入りました。入った時はフロンティアの宿題の多さに驚きました。3年生になり入試が近づくと、毎日のように午前中から塾があったせい、今まで以上に宿題が多くなったような気がします。夏期講習や冬期講習、入試の直前では宿題に追われ、とても大変でした。でも、これらの宿題はテストや入試に出るので、ただ終わらせるのではなく、わかりなところば先生に聞いて、1つ1つ丁寧に解きちゃんと覚えた方がいいと思います。

以前の自分とは比べられない位勉強をして、正直、文字を見るのも苦痛でした。でも少し勉強に手を抜くと、すぐに周りとの差をつけられます。

私は1月の私立の入試が終わった後、頑張らなさいといけなかったはずなのに勉強に手を抜き、お利真面目に取り組んでいなかったことがありました。

学校のテストでは点数や順位が下がってしまい、今も後悔しています。

太田女子高校に行きたいと思った時には偏差値が足りず焦りました。入試

までの残りの1か月間、必死で頑張りました。私は家ではお利集中ではない

ので塾に行って勉強をしたり、苦手な単元のプリントを先生からもらったりして

とにかく頑張りました。フロンティアの先生方は私達が受験勉強を頑張る以上

に私達のために頑張ってくださいました。フロンティアは本当に良い塾だと思います。

最後まであきらめずに頑張ってください。

# みんなの合格体験記

## 15

後輩諸君！合否に関係なく、入試の後に感じる達成感だけを求めて、苦しみもが気ながら、がんばってください。

伊勢崎商業高校 進学 Oさん (三中)

私が塾に入ったのは中一の頃です。入った時、数学や英語の小テストが難しく、ほとんども落ちてばかりでした。全く合格しない。勉強がきついし、宿題も多くてたえられない。今すぐやめたいと思ったことは一度や二度ではありません。でも稀に合格した時のあの時の気持ち、あと一問あていたら合格だったのになと思う悔しい気持ちは忘れられませんでした。何度も何度も落ちるたびに、その倍が人になりました。何度もノートに単語を書いたり、読んだりしました。そのかいがあってついに合格するようになりました。

中三となり、志望校を悩んでいる人がいたとき、私は中一の頃から決めている高校に行きたいと決めかねないで、淡淡と勉強していました。その高校は最初、頃は家から徒歩でも行けるからという理由しかなかったのですが、自分の学力に合っているので、真剣に取り組むようになりました。模擬テストでもその高校に合格したレベルだったので、自信がっついてくるようになりました。

自分の自由な時間をけずりつづけた時は、入試がやってきた日はとても緊張しました。でも、自分のできることを全力でやったので、とてもすがすがしい気分でした。その高校に合格した今、とてもの人びりと満喫しています。

後輩の諸君、合否に関係なく、入試の後に感じる達成感だけを求めて、苦しみもがきながら、がんばってください。全力を出せるようにしてください。先生方お世話になりました。

# みんなの合格体験記

## 16 父や母の送迎など、たくさんの人たちの支えがあるからこそ、受験に挑むことができる。

前橋女子高校 進学 Aさん (三中)

私は、1年生の夏にフロンティアに入塾しました。最初は、成績もそこそこ変わらなかったらうと思えていたが、入塾してからとても成績が上がりました。フロンティアの宿題はとても多いし、小テストもあり暗記するものが多く大変でしたが、小テストもやっていくうちにきちんと頭に定着していきました。しかし、私は成績の変動が大きく、あまり成績が安定しませんでした。でも成績が下がっているのは自分が勉強をしていない時だったのので、定期テストなどで挽回することができました。しかし、3年生になり東カテストが始まるとここが分からないのかとこを勉強すればいいのか分からなくなりました。さらに、夏では部活もあり、塾の夏期講習もあり、毎日大変でした。また、時々大量に出される宿題もあり辛かった時期もありました。しかし、夏期講習が終わったら、自分の分からない問題も減りました。その後は自分に甘えてしまったせいかまた成績が下がってしまい、これはマズイと思い、塾にも自習に行く回数を増やしました。受験まで、ほんとうに水戸大丈夫柄かという不安は大きかったです。でも、受験当日、いちばん力になったのは今までの自分の努力だと思えます。受験のためには塾を通してお父さんやお母さんに送り迎えをしてもらっていて、たくさんの人々の支えがあったからこそ、受験に挑むことができると思えます。受験生にとって受験勉強はほんとうに辛いけど、その辛さは、自分の自信に絶対変わるのだから、頑張ってください。最後に、たくさん迷惑をかけたけど、合格まで導いて下さった先生方、ありがとうございます。

# みんなの合格体験記

## 17 金の無駄だと思っていた塾は受験の大きな力になった。宿題は多いけど、必死に食らいついて頑張れ!

前橋高校 進学 Hくん (二中)

僕は中二の冬にフロンティアに入塾しました。それ以前は塾に行くのは金の無駄などと思っていました。しかし、フロンティアは、独学では得られない多彩な問題や分かりやすい解説で指導をしてくれたり、苦手分野の補習など、受験の大きな力になりました。塾で出た先生のプリントは難しすぎる問題やテストや入試では絶対に出来ないであろう問題もあり、困惑することもありました。たけど、その先生の経験で、入試で落ち着いて問題を解けました。

僕が自信とゆとりを持って入試に挑み、合格できたのはフロンティアの皆さんのおかげです。1年間ありがとうございました。

後輩へ フロンティアはやはり全てが力になる、いい場所です。宿題は多いけれど、無駄なことはしないので、必死に食らいついてください。頑張れ!